

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

(1)「平成20年公益法人会計基準」を採用している

(2)リース取引の処理方法

通常の賃借取引に係る方法を準じた会計処理によっている。

(3)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定財産				
出資金	20,000	0	0	20,000
周年事業引当資産	4,500,000	500,000	0	5,000,000
青年部会事業引当資産	100,000	50,000	0	150,000
女性部会事業引当資産	150,000	50,000	0	200,000
小計	4,770,000	600,000	0	5,370,000
合計	9,770,000	600,000	0	10,370,000

3.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	0
小計	5,000,000	0	5,000,000	0
特定財産				
出資金	20,000	0	20,000	0
周年事業引当資産	5,000,000	0	5,000,000	0
青年部会事業引当資産	150,000	0	150,000	0
女性部会事業引当資産	200,000	0	200,000	0
小計	5,370,000	0	5,370,000	0
合計	10,370,000	0	10,370,000	0

4.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

科目	交付者	前期末残高	当期増額	当期減少額	当期末残高
助成金					
受取全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合		10,699,400	10,699,400	0
受取県連助成金	一般社団法人 宮城県法人会総連合		577,000	577,000	0
合計			11,276,400	11,276,400	0

5.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	11,276,400
全法連助成金計上による振替額	
合計	11,276,400

6.重要な後発事象

該当なし

7.その他

該当なし